

日本労働總同盟
九州聯合會

第六回年次大會順

- 一、開會之辭
- 一、總同盟會歌合唱
- 一、議長挨拶
- 一、副議長選任
- 一、大會各種委員の選任並に大會書記の任命
- 一、祝詞、祝電の披露
- 一、資格審査に關する委員會の報告
- 一、代議員歡迎の詞並に答詞
- 一、各組合情勢報告
- 一、九州聯合會一般報告
- 一、議案探擇に關する委員會の報告
- 一、坑夫の災害防止の鐵山監督局豫算增額運動に關する件
- 一、鐵山法中勞動行政に關する一切を地方長官監督下に移管する件
- 一、團体協約運動に關する件
- 一、勞動者災害扶助法改正要求に關する件
- 一、坑夫の賃金値上闘争に關する件
- 一、失業保険組合加入に關する件
- 一、組合規約に關する委員會の報告
- 一、豫算決算に關する委員會の報告
- 一、宣言の發表
- 一、役員監査に關する委員會の報告
- 一、役員代表の挨拶
- 一、閉會之辭

大會成立

大會議案

- 一、メーデーに關する件
- 一、十萬人突破の新運動方針樹立の件
- 一、労働組合法即時制定要求に關する件
- 一、新執行委員會を通じ、日本労働組合會議九州地方協議會委員會に附議してその具体的實行方法を立案せしめる。

第一號議案 メーデーに關する件

セメント労働組合門司支部提出

提出者 楠木克己

理由

從來も本聯合會は海員組合、港灣組合その他の友誼團體と共にメーデー街頭デモンストレイションを敢行してゐたのであるけれども、日本労働組合會議第二回年度大會決議を以て加盟團體は各地方にメーデー對策委員會を持ち、労働組合會議の指導精神に賛意を持つと認められる組合を勧誘してメーデーの意義とその完全な目的を達成することが規定されたので、日本労働組合會議九州地方協議會加盟團體共同のメーデーを敢行せむとするのである。

實行方法

第二號議案 十萬人突破の新運動方針樹立の件

本部提出

山下守年

既に小倉市公會堂に於ける組織運動に關する座談會で九州聯合會の組織運動の大綱は見出されてゐるのであるが、これを大會決議として強力に實踐せんとするのである。即ち、從來の徒に資本家階級を罵倒して、無用の勞資間の感情對立を醸